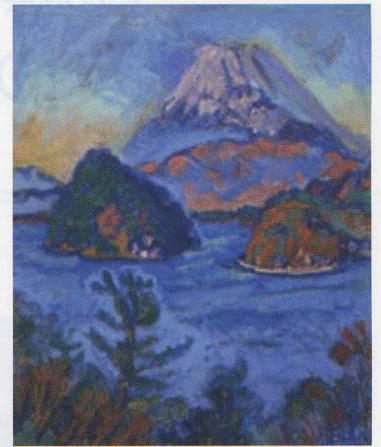


私としては、まったく下心もなく、たいそう堂々として立派にみえたから、チケットの図版に選んだだけなのですが。よく偶然が重なる、と言いますが、この時ほどその思いを強くしたことはありませんでした。

嶋田華子さんは梅原龍三郎の研究家で、梅原の没後20年展（2006年）、南仏カーニュにある、ルノワール美術館での「龍三郎とルノワール-出会いから100年展（2008年）の企画運営をされ、また著書『梅原龍三郎とルノワール増補ルノワールの追憶』を上梓（2010年）されるなど、多方面でご活躍です。「梅原龍三郎 花と名峰」展は、嶋田さん監修の下、梅原の花や山の代表作をはじめ、ルノワールゆかりの作品、武者小路実篤、志賀直哉ら白樺派との交友を示した作品、岸田劉生や土田麦僊ら、画家との知られざるつながりまでも紹介し、多角的に梅原龍三郎を紹介します。また会期中には、嶋田さんの講演会「梅原龍三郎の生涯と芸術」や、NHKアナウンサー中條誠子さんの講演会「美と出合うよろこび-日曜美術館を担当して」を開催します。私もギャラリートークで少し話をする予定にしていますので、これらの催しともども、本展にご期待いただければ幸いです。



梅原龍三郎《富士山図》1945

『砺波市文化会館平成24年度のご案内』

砺波市文化会館 湯尾雅紀

1年が過ぎるのは早いもので、もう平成24年度が始まります。新年度もどうぞよろしくお願いいたします。今回は、砺波市文化会館から平成24年度の自主事業についてご案内させていただきます。

4月29日(日)、30日(振休)には、「吹奏楽スピリッツ となみ野バンドクリニック」を行います。チューリップフェア開催中のこの時期、29日のスペシャルコンサートでは、フェアにご入場のみなさまに限り、富山商業高等学校、高岡商業高等学校、南砺福野高等学校の吹奏楽部の演奏会をお聴きいただけます。7月には、「クラシック音楽の宝石箱」を、砺波市美術館エントランスロビーにて行います。気軽に楽しめる弦楽四重奏演奏会を、どうぞお楽しみください。



8月4日(土)には、「劇団四季ファミリーミュージカル 王様の耳はロバの耳」を上演いたします。ミュージカル界のトップを誇る劇団四季の、親子で楽しめる本格的なミュージカルです。子ども向けでありながら大人も十分満足できるトップクラスのミュージカルをご堪能ください。9月29日(土)には、「日本通運presents 由紀さおり・安田祥子Songs With Your Life Concert」を開催します。1986年に童謡コンサートとしてスタートし、25年続いたコンサートも今年で終了。また、最近是由紀さおりさんがアメリカで大ブレイクされるなど大活躍です。二人の美しいハーモニーを生で聴ける絶好の機会です。11月24日(土)、25日(日)には、「ホールシネマ・イン・トヤマ」デジタル映画上映を行います。過去に配給された人気映画を、文化会館大ホールの大スクリーンでお楽しみください。

翌年3月20日(祝)には、「となみ野音楽祭 尺八とオーケストラの調べ」を開催します。尺八奏者は、南砺市在住の都山流講士、片山睦山さん。共演するオーケストラには、オーケストラ・アンサンブル金沢。和楽器と洋楽器、プロが織りなす和と洋の音色をお楽しみください。また、日にはまだ決まっていますが、例年開催している「ジャズセッションインとなみ ビッグ・バンド・トラスト」や、坂本九さんと柏木由紀子さんの娘「大島花子親子コンサート」なども予定しています。詳しい情報は、文化会館催物案内やチラシなどでまたお届けしたいと思いますので、平成24年度も砺波市文化会館の自主事業への皆様のご来場を心からお待ちいたしております。

—編集後記—

改修・新装オープンされたパリのオルセー美術館の様子を、テレビで観ました。壁の色や、照明のちがいで、見慣れた名画が一層魅力的に見えることに驚きました。作品は、作成された場所と全く同じ条件で観ることはできません。作家が込めた思いは、保管・展示する人々の研究努力によって、いつまでも輝きつづけるのだと、改めて思いました。オルセー美術館、行ってみたいですね。(M)